農林水産省 大臣官房統計部 <sup>令和5年12月22日公表</sup>

# 令和4年 農業産出額及び生産農業所得(都道府県別)

# 【統計結果の概要】

# 1 都道府県別農業産出額(上位5都道府県)

令和4年における農業産出額の上位5都道府県(以下「上位5都道府県」という。)は、北海道が1兆2,919億円(対前年増減率1.4%減少)、鹿児島県が5,114億円(同2.3%増加)、茨城県が4,409億円(同3.4%増加)、千葉県が3,676億円(同5.9%増加)、熊本県が3,512億円(同1.0%増加)の順となった。

スープログルを大陸の最大性の限りにあ								
都道府県			平成30年	令和元	2	3	4	
							実数	対前年 増減率
			億円	億円	億円	億円	億円	%
合		計	91, 283	89, 387	89, 557	88, 600	90, 147	1.7
う	ち北海	毎 道	12, 593	12, 558	12, 667	13, 108	12, 919	△ 1.4
	鹿児	1 島	4, 863	4, 890	4, 772	4, 997	5, 114	2.3
	茨	城	4, 508	4, 302	4, 417	4, 263	4, 409	3.4
	千	葉	4, 259	3, 859	3, 853	3, 471	3, 676	5.9
			1					

3.364

3.406

熊

本

表 上位5都道府県の農業産出額の推移

「農業総産出額及び生産農業所得(全国)」と「農業産出額及び生産農業所得(都道府県別)」では、 前者には都道府県間で取引された種苗、子豚等の中間生産物を計上していないが、後者には計上してい る。

3.407

3.477

3.512

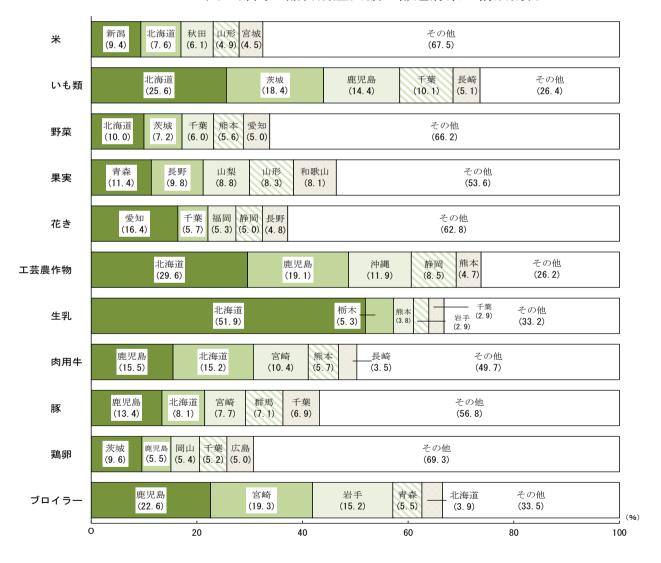
1.0

したがって、全国に占める各地域(全国農業地域、都道府県)の農業生産のシェアを分析する場合等には「農業産出額及び生産農業所得(都道府県別)」の都道府県合計を利用し、我が国の農業生産を部門別・品目別に分析する場合等には「農業総産出額及び生産農業所得(全国)」を利用されたい。

## 2 部門・品目別

- (1) 耕種部門における部門・品目別産出額の都道府県別割合をみると、米は新潟県 (構成割合9.4%)、いも類は北海道(同25.6%)、野菜は北海道(同10.0%)、 果実は青森県(同11.4%)、花きは愛知県(同16.4%)、工芸農作物は北海道 (同29.6%)が最も大きくなっている。
- (2) 畜産部門における部門・品目別産出額の都道府県別割合をみると、生乳は北海道(同51.9%)、肉用牛は鹿児島県(同15.5%)、豚は鹿児島県(同13.4%)、鶏卵は茨城県(同9.6%)、ブロイラーは鹿児島県(同22.6%)が最も大きくなっている。

図 部門・品目別産出額の都道府県の構成割合



## 【統計表】

https://www.e-stat.go.ip/stat-search/files/data?sinfid=000040124426&ext=xls

### 【統計の概要】

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/nougyou\_sansyutu/gaiyou/

#### 【統計結果の主な利活用】

- ・ 激甚災害制度における激甚災害指定基準のための資料。
- 農業諸施策、地域振興計画の策定・評価等の資料。
- 国民経済計算、産業連関表、県民経済計算等の作成のための資料。

#### 【ホームページ掲載案内】

・ 本資料は、農林水産省ホームページの統計情報に掲載している分野別分類「農家の 所得や生産コスト、農業産出額など」の「生産農業所得統計」で御覧いただけます。

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/nougyou sansyutu/#v2

また、順位等に関する情報は、MAFF統計ダッシュボードの分野別分類「農家の所得や生産コスト、農業産出額など」から御覧いただけます。

https://www.maff.go.ip/i/tokei/dashboard/data/nougvou sansvutu.html

- ・ 本資料の詳細な数値は、ホームページに掲載(令和6年3月予定)します。
- ・ 本資料の推計に用いた一次統計が訂正された場合は本資料の数値も修正することとし、修正値は令和5年の結果の公表と併せてホームページに掲載します。

#### お問合せ先

◎本統計結果について

農林水産省 大臣官房統計部 経営・構造統計課 分析班

電 話:(代表) 03-3502-8111 内線3635 (直通) 03-6744-2042

◎農林水産統計全般について 農林水産省 大臣官房統計部 統計企画管理官 統計広報推進班

電 話:(代表) 03-3502-8111 内線3589 (直通) 03-6744-2037



政府統計の総合窓口 (e-Stat)

https://www.e-stat.go.jp/



令和5年11月1日現在で、水産業を営んでいる方などを対象に、 2023年漁業センサスを実施します。

(流通加工調査については令和6年1月1日現在)

調査票が届きましたら、記入の御協力をお願いいたします。 また、調査票はオンラインによる回答も可能です。